

のしろ市議会だより

# わたし まち

2017年(平成29年) 1月25日 第43号



清助町組が当番町を務めた能代役七夕（平成26年8月6日）

## ◆ 特集対談 ◆

### 能代役七夕五町組協議会

特集 .....	2P
12月定例会の概要・審議結果一覧 ほか .....	3P～4P
一般質問 .....	5P～7P
各委員会行政視察報告 .....	8P～9P
各委員会での主な審議結果 .....	10P～11P
議長の主な活動内容 ほか .....	12P

◆特集対談◆能代役七夕五町組協議会

能代の夏を彩る伝統行事、役七夕に、平成28年10月1日、「能代役七夕五町組協議会」が設立されました。

今回は初代会長に就任された清若筆頭若長・小野修さんに、協議会設立の経緯と今後の抱負について、お話を伺いました。

**Q** 協議会設立のいきさつをお聞かせください。

役七夕は大町組、上町組、萬町組、清助町組、柳若組の5つの町組が輪番で年ごとの当番を務めております。

■役七夕の五町組

町組	親丁	枝	丁
大町組	大若	富若、下川若、富新若	
上町組	上若	畠若、畠新若、東若	
萬町組	萬若	合同若(中若、上川若、羽立若、幸若)	
清助町組	清若	合同若(馬若、御若)	
柳若組	柳若	新若、出若、本若、新柳若、柳新若、住若、榮若、後若	

この表のように、役七夕は、当番に当たった町組が、組内部の親丁、枝丁という秩序のもと、その年の役七夕の一切を取り仕切る体制で現在に至っていますが、一方で、町組間

で話し合いを持つ場というものは存在しませんでした。このため五町組全体が、その総意として動くということが、従来は非常に難しかったのです。

役七夕の運行は8月の2日間ですが、当番を務めるに際して各組は、燈籠づくり、寄附集め、さまざまな儀式の執行と、運行日の1年以上前から準備を始めます。これらを各若が基本的には全て自前で行っているわけですが、各町組とも、町内に住む人の数が減少し、近年の経済情勢から資金的にも、運営は年々厳しさを増しています。役七夕の存続に対する危機感は、各町組の責任者に共通のものでした。伝統の灯を維持継承するために、役七夕全体として、変えるべきは大胆に変え、残すべきはしっかり残す、そうした体制を新たに構築するには今しかないということで、約2年前から話し合いを重ねて、今回の協議会設立となりました。

なお、皆様の御推挙で私が会長を仰せつかりましたが、会長は輪番制で、次期会長は柳若組さんから出されることとなります。



初代会長の小野修さん

**Q** 今後、どんなことに力を入れていかれますか。

具体的な取り組みは、今後各枝丁にも入っていただけて構成する部会での協議を待つこととなりますが、課題は山積です。個人的には、町組同士の協力体制、外部からの人の受け入れ、日本遺産関係の事項といったあたりが当面の課題となると考えています。日本遺産申請については、協議会として、市にも積極的な検討をお願いしているところです。

**Q** 最後に、小野さんにとって役七夕とは何ですか。

そうですね。まだほんのワラシンのころ、田楽で出たのが50何年前。以来、シャチ倒し以外は一通りやりました。この町にずっと暮らして来た私にとっては、魂そのものです。この地域で育った皆さんにとっても、それは同じでしょう。これを次の時代を担う若い人たちにつないでいく。我々世代の責任の重さを感じています。

取材：小林秀彦 小野 立





# 12月定例会の概要

## 一般会計補正予算は全会一致で可決

12月定例会は、12月6日から12月21日まで16日間の会期で行われました。

提出された議案は、一般会計補正予算など全20件と、議員発案の条例の一部改正案など2件のほか、継続審査となっていた平成27年度一般会計決算及び特別会計決算認定1件で、審査の結果、22の議案を認定・承認・可決・同意し、議員発案の議員の定数を定める条例の一部改正案(22人を18人に改める)は否決しました。また、陳情は7件を不採択としました。

## 主な単行議案

### ◆能代市職員の給与に関する条例等の一部を改正します

職員の給料月額、勤勉手当の支給割合等を改定するとともに、扶養手当及び介護休業制度を見直し、関係条例の整理等を行います。

### ◆能代市市税条例等の一部を改正します

地方税法等の一部改正に従い、個人市民税及び法人市民税について改正します。

### ◆指定管理者を指定します

(指定期間 平成29年4月1日～34年3月31日)

#### 【白濁亭】

東北ビル管財株式会社

【能代市中央公民館、能代市文化会館、能代市勤労青年ホーム、能代市働く婦人の家】

特定非営利活動法人能代市芸術文化協会

【能代市二ツ井公民館、能代市二ツ井公民館二ツ井分館】

特定非営利活動法人スボカルクみまち

【能代工業団地交流会館】

有限会社やま久

【能代市旧料亭金勇】

能代市柳町商店街振興組合

### ◆能代市水道事業等及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正します

能代市鶴形簡易水道事業を能代市水道事業へ統合することに伴い、改正します。

## 一般会計補正予算

補正予算(第6号) 835万円、(第7号) 32万4千円、(第8号) 1億5558万6千円が追加され、予算総額は291億5750万円となりました。

### 補正予算の主な内容・事業

#### ◆障害福祉サービス等給付費

1億2832万4000円  
利用実績の増に伴い扶助費を追加します。

#### ◆子ども・子育て支援事業費(施設型給付費・委託費)

1億1115万5000円  
利用実績の増及び単価改定に伴い負担金を追加します。

#### ◆要保護及び準要保護児童生徒援助費

359万6000円  
平成29年度新入学の準要保護児童生徒への新入学用品費を追加します。

## 専決処分の承認

◆平成28年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて(2件)

## 特別会計補正予算

- ・簡易水道事業特別会計補正予算
- ・浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・介護保険特別会計補正予算

## 企業会計補正予算

- ・水道事業会計補正予算
- ・下水道事業会計補正予算

## 人事案件

次の人事案件に同意しました。  
○人権擁護委員 佐藤 高志(敬称略)

## 27年度一般会計と特別会計の決算を認定

11月7日に決算特別委員会を開催し、一般会計と10の特別会計の決算を審査しました。一般会計の総額は、歳入総額289億9234万9471円、歳出総額279億1600万1549円で、差し引き形式収支は10億7634万7922円。特別会計全体の収入総額は161億2350万3524円、支出総額は156億481万8851円で、各特別会計とも黒字決算でした。審査の結果、多数を持って認定すべきものと決定しました。一般会計の主な質疑に対する答弁概要は次のとおりです。

### 歳入

【今後の財政見通し】  
平成33年度に、合併算定がえが全くなくなるほか、32年度に行われる国勢調査の人口が交付税に反映される一方で、能代火力3号機の固定資産税が入り始めることから、35年度までは支障なく財政運営できると考える。その後は、財政状況

が厳しくなるといふ見通しを持っている。  
【市営住宅家賃及び駐車場使用料の収納状況】  
住宅家賃の収納率は前年度比2.8%増の81.3%、駐車場使用料の収納率は前年度比1.9%増の93.6%となっている。使用料の納付については、未納者の方々の生活状況や支払いできない事情等をよくお聞きし、納付できる方法を一緒に考え、少しずつ納付に結びつけていくことに尽きると考えている。

### 歳出

【元気・交流200円バス事業】  
新規の登録者は27年度で425人、28年9月末現在で195人となっている。65歳以上の約2割の方々が乗車証を所持している。  
【がん検診】  
26年度に比べ子宮頸がん検診以外の受診率は減少している。受診率向上の取り組みとしては、がん検診について、保健センターで実施するほか、能代厚生医療センター及びJCHO秋田病院等に委託し、胃がん等の検診は、市内の医療機関にもそれぞれ委託するほか、日曜がん検診を年2回3施設で実施している。

### 【市民プラザ事業】

利用者は、25年度が1万7478人、26年度が1万3938人、27年度が1万2631人と減少しているが、この間に高校や銀行の統合、こどもセタの会場変更、そのほか児童生徒数の減少などが影響していると考えられる。施設の老朽化等も踏まえ今後の事業のあり方を検討する。

### 【消防団協力事業所報奨金】

消防団員を3人以上雇用している事業所に対して1人につき1万円を報償費として支給しており、27年度は7事業所に43万円を支給した。

特定の事柄について審査するための臨時的委員会や、2つ以上の常任委員会の所管にかかわることや、特に重要な問題で、集中的に審査する場合などに設置される。

# 審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席  
 ※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	平政・公明党								希望				改革ネットワーク (市民の声、日本共産党、改革のしろ)				議会改革を推進する諸派の会				採決結果			
		渡邊正人	落合範良	渡辺優子	針金勝彦	後藤健	藤原良範	原田悦子	庄司紘八	佐藤智一	菅原隆文	伊藤洋文	安井和則	武田正廣	菊地時子	小林秀彦	安岡明雄	藤田克美	渡辺芳勝	小野立	落合康友		畠山一男	中田満	
77 (継続審査)	平成27年度能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
承(5)	専決処分した平成28年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
承(6)	専決処分した平成28年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
78	能代市職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
79	能代市市税条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
80	土地の取得の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
81	能代市国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
82	能代市老人憩の家の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
83	能代市中央公民館、能代市文化会館、能代市勤労青少年ホーム及び能代市働く婦人の家の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
84	能代市二ツ井公民館及び能代市二ツ井公民館二ツ井分館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
85	能代市工業団地交流会館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
86	能代市観光交流施設旧料亭金勇の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
87	能代市水道事業等及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
88	能代市二ツ井地区水道使用料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
89	平成28年度能代市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
90	平成28年度能代市簡易水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
91	平成28年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
92	平成28年度能代市介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
93	平成28年度能代市水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
94	平成28年度能代市下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
95	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
議(3)	能代市議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議(4)	能代市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	欠	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	否決	
陳42	長時間労働を是正するため「労働時間の規制強化」を求める意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	
陳43	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	
陳44	「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」の意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	
陳45	地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	
陳46	「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める国への意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	
陳47	介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める国への意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	
陳48	若い人も高齢者も安心できる年金制度改善と年金積立金の株式運用の見直しを求める国への意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	

庄司 紘八

平政・公明党

### 平成29年度当初予算編成

【質】 財政調整基金は前年度より約8億7千万円ふえ、約55億8千万円となり、一般会計関係の基金残額は約107億円で、このような財政状況が良好なうちに、課題解決のために積極的な施策の展開を。

【答】 「能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけられる施策の着実な実施とともに、市民の健康づくりや市民サービスの質の向上につながる施策に取り組みため、予算を編成するよう指示している。将来世代に過度の負担を先送りすることなく、持続可能な財政運営ができるような予算編成を行いたい。

### 東能代駅自由通路等の整備

【質】 東能代駅はJR東日本秋田支社管内に4駅ある重要拠点駅の1つで、東能代駅以外は全て自由通路が完備され、駐車場等を確保している。秋田県・JR・能代市が対等な立場で、実現に向けての話し合いを。

【答】 東能代駅は、土地利用に大きな変化が見られた際には、具体的な検討が考えられるが、現状では、駐車場の整備も含め、難しい。駅周辺の整備には、秋田県及びJR東日本が大きくかかわるので、御提案の事業に対する考え方等について、意見交換をしたい。

#### その他の質問事項

- 能代市総合体育館駐車場整備を
- 歴史民俗資料館と美術展示館整備
- 能代市の財産「風の松原」利活用

菊地 時子

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

### 公共交通戦略

【質】 高齢者の事故がふえ、安心して運転から卒業できる環境づくりが大事。高齢化が進む中で、交通弱者の割合も大きくなっており、公共交通の役割は増している。戦略のこれまでの成果と今後の見直しは。

【答】 巡回バス及びデマンド型乗合タクシーの運行に取り組み、一定の成果は得られたと考える。地域の現状にあった公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくり、持続させることを目的とした、「地域公共交通網形成計画」への移行を見据え、より利便性の高い公共交通体系を構築する検討を深めたい。

### 誰もが集える地域の拠点

【質】 公民館は、地域住民にとって身近な学習拠点だけでなく交流の場として重要な役割を果たしている。備品は足りているか、誰もが集えるようになっていくか、住民や利用者の要望を把握し、改善検討を。

【答】 備品は、利用者の声や各館長からの報告等をもとに、不足しているものや更新が必要なものの購入に努めている。要望の把握は、自主学習グループの登録時にアンケートを実施しているほか、随時施設職員による聞き取りを行っている。今後も地区公民館で必要な備品は、年次計画により更新していきたい。

#### その他の質問事項

- 障がい者施策

佐藤 智一

希望

### 小・中学校で抜き打ち避難訓練を

【質】 防災教育の先進校では「落ちてこない、倒れてこない」を合言葉に、給食配膳中や登下校時などにも避難訓練が実施されている。自分の命は自分で守れるよう当市でも導入の考えは。

【答】 抜き打ち避難訓練は、東日本大震災等をきっかけに始めた学校もあり、平成28年度に実施または実施予定の小学校が5校、中学校が1校となっている。抜き打ち避難訓練の実施については効果があると考えているので、先進事例を紹介し、実施の拡充に努めたい。

### ふるさと納税拡大のため専属部署設置を

【質】 寄附額全国2位の焼津市では自主財源の確保を第一とするのではなく地域の産業振興を目的としている。同様にふるさと納税に特化した専属部署を設け、取り組みを強化してはどうか。

【答】 ふるさと納税は企画部総合政策課で対応しており、業務量が多いものの、事業を滞りなく推進しており、現段階で、新たな部署の設置は想定していない。ただ、今後も取り組みの充実を図ることとしており、適切な対応ができるよう、業務体制についても検討したい。

#### その他の質問事項

- 常測火山となる十和田火山の影響
- 指定管理者の報告等調査のあり方
- 議員等問い合わせ記録の整備公開



小野 立

議会改革を推進する諸派の会

イオン出店に関する議決は今も有効か

【質】平成18年から20年にかけて、本市議会は出店を容認する議決を幾つかしている。この間、地域の経済環境は大きく変化した。これらの議決は社会通念上、もはや無効ではないか。

【答】議会の議決は重いものであり、有効であると考えている。

議会の直近の意向を問う必要がある

【質】二元代表制のもと、議会は市民の意思を代表している。市民生活を大きく左右する案件である。市長は改めて、出店の是非を議会に問うべきではないか。

【答】今後明らかにされる計画の全容を確認した段階で再度コミュニケーションを行い議会へ説明したいと考えている。

その他の質問事項

- トランプ米次期政権とTPP
- 役七夕を核に据えた日本遺産申請を
- 河畔公園でグラウンドゴルフをさせよ

渡辺 優子

平政・公明党

防犯対策

【質】街頭の防犯カメラは、犯罪の未然防止や認知症の高齢者の探索、犯罪捜査などで有効な手段とされている。事件や不審者情報がある本市の安心・安全のため、防犯カメラ付き自動販売機を設置すべき。

【答】街頭等への防犯カメラの設置は、住民の安全・安心につながる手段の一つとして考えているが、一方で、カメラで撮影される個人のプライバシーや、設置場所の選定等の課題もある。既に取り組んでいる他市町村の情報収集するとともに、警察署等の意見も伺いながら、防犯カメラ付自動販売機も含め、調査研究したい。

「能代版ネウボラ」の設置

【質】フィンランドの子育て支援制度「ネウボラ」。妊娠から子育てまで、切れ目なくワンストップで支援するシステムだが、家事の支援などを含む産後ケアに力を入れた「能代版ネウボラ」を設置すべき。

【答】市民が分かりやすく、利用しやすい相談窓口の設置場所が課題であるほか、職員の配置、庁内及び外部団体との連携等の課題もあり、さらなる検討が必要と考えている。今後は、社会福祉協議会との連携についても検討し、能代市子育て世代包括支援センター、いわゆる「能代版ネウボラ」の設置に向けて準備を進めたい。

その他の質問事項

- 「新婚さんを応援」
- シジュニア救命士

小林 秀彦

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

資格取得の情報提供と助成の検討

【質】現在の農業は、農業機械だけでなく建設機械やフォークリフト等の運転も農作業等で必要になってきている。資格取得の情報提供と助成の検討などできないか。

【答】春と秋に実施している「農作業安全確認運動」に合わせて、安全な運転操作技術を学ぶための技能講習等についても、農家の皆様へ情報提供し、周知に努めたい。また、資格取得への助成については、農業後継者の育成、新規就農者の確保にも資することから、農家等の要望を調査しながら検討したい。

能代工業高校と能代西高校との統合

【質】平成33年春の統合を目指しているとのこと。統合校用地として予定の市民球場と相互譲渡する能代西高校用地の取得について検討課題があり解決に時間を要することだが、その理由は何なのか。

【答】市では、譲渡を受けた後の西高校用地の活用について検討しているが、同用地が38・9ヘクタールと広大であることに加え、市町村の農地取得は、試験圃場や市民農園等の公用または公共用に供する場合に限られるなど、農地法の規定の適用について整理する必要があることから、利活用の方向づけに時間を要している。

その他の質問事項

- 公契約条例
- 大型七夕
- イオン出店

菅原 隆文

希望

### 新庁舎整備、供用開始直前の課題

【質】市の中心地にオープンの新庁舎。老朽化した建物に分散され、来庁者にも職員にも不便だったが、狙いどおりの庁舎になったのか。特徴ある広い駐車場とさくら庭を、中心市街地活性化にごう生かすか。

【答】新庁舎は、1・2階を市民の皆様が日常的に利用するフロアとすることで、上下の移動を短縮し、誰もが利用しやすい庁舎となっており、基本理念をかなえた庁舎になったと考えている。さくら庭は、さまざまなイベントや交流の場として市民の皆様にご利用していただきたいと考えており、その準備を進めている。

### 二ツ井町庁舎議場を図書館として活用を

【質】3月議会から、議場が新庁舎に移転。旧二ツ井町時代から積み立てられた図書館建設基金3700万円を生かし、現在公民館にある図書室を、二ツ井町庁舎3階に、図書館として移転整備しては。

【答】3階に設置した場合、市民の利便性や、退庁後、閉庁日の安全管理、書架の荷重とその対策等が課題となっている。今後、これらの課題整理を含め、庁舎全体の配置についても検討し、一定の方向づけができた段階で、市議会や地域協議会、地域住民の皆様のご意見を伺いたいと考えている。

#### その他の質問事項

- 新庁舎内に木の遊具スペースを
- 市民とミーティングごう生かす
- 市の商工業者支援対策

落合 康友

議会改革を推進する諸派の会

### 子育て(放課後児童クラブ)の地域間格差

【質】周辺地域にある鶴形、崇徳、常盤、朴瀬、竹生、浅内の小学校6校では依然クラブが未整備。市内全児童が平等に福祉サービスを受けられる権利があり、地域間格差は速やかに是正すべきである。

【答】未整備地域の解消とともに既存の児童クラブへの対応も含め、市内の全小学校において、利用を希望する全ての児童を受け入れできる体制を平成31年度末までに構築することを目指し、整備可能な地域から順次、事業を進めたいと考えている。

### 自立可能循環型まちづくり(木質ボイラー)

【質】先進地事例より、林業振興が地域活性化や雇用創出になると確信する。森林整備に伴う間伐材の有効活用のほか、持続可能な社会、生物多様性等の観点からも、公共施設への木質バイオマスボイラーの導入を。

【答】地域資源である木材を有効活用できるというメリットはあるものの、設備費の初期コストが高くなることや、燃料の調達価格の設定、安定供給体制などの課題もあることから、現段階では難しいと考えている。

#### その他の質問事項

- イオン出店計画
- 今後の公共施設更新の方向性

安岡 明雄

改革ネットワーク(市民の声、日本共産党、改革のしろ)

### 全国で相次ぐ通学路事故、市の対応は

【質】通学路の安全性を、これまでと違った視点で検証し、万全な態勢が必要だ。能代二周辺の街路灯は東日本震災以降、全部点灯していない。課題解決に向け、市教育委員会も全面的に、バックアップをすべきだ。

【答】通学路の安全対策は、今年の6月2日、3日に教育委員会、各小・中学校、国土交通省能代河川国道事務所、山本地域振興局、能代警察署、市道路河川課合同で通学路点検を行っている。能代第二中学校周辺の街路灯は、現在学校の要望により改善しているが、引き続き道路管理者である県に働きかけていく。

### 政策形成や検証に有効なソフトの活用

【質】市民の理解が深まり共感が生まれ、合意形成を図るために、地域経済分析システム(RESAS)等の活用により、政策の科学的根拠を分かりやすく示すことが重要だ。活用できる体制を早期に構築すべきだ。

【答】政策立案や効果検証には、客観的データが有効であり、今後必要に応じて各種データを活用したい。RESASは、勘や経験、思い込みではなく、データをを用いた政策立案を行うことができるが、推計的なものもあるため、センサス等の統計データで掘り下げた方がよい場合もあり、それらも踏まえて活用したい。

#### その他の質問事項

- 市道の陥没リスクの対策
- 天空の不夜城収納庫と市のかかわり
- 小規模多機能自治と自主防災組織



# 各委員会行政視察報告

## 総務企画委員会

視察日 10月3日～5日

視察市 埼玉県和光市・戸田市

東京都荒川区

視察項目

- ・和光市 健全な財政運営に関する条例  
行財政改革推進計画  
広報の取り組み
- ・荒川区 職場の4&6で職員の手帳ペー  
シヨンを高める取り組み  
新しい時代に対応した人事  
戦略構想  
防災力向上対策等
- ・戸田市 政策研究所の取り組み

### 健全な財政運営に関する条例

埼玉県和光市は、人口8万に対して面積は11㎢と、能代市の39分の1。東京23区北西部に隣接し、都心への好アクセスから、市民の約半数は都心に通勤・通学して、若年人口が増加中。地域の約半分は、国の機関や自動車大手の事業所が占める。28年からは国から交付税を受けない団体となった。表題の条例がねらうところは、将来世代に過度な負担を残すことのない健全な財政運営の構築と縮減意識の醸成。財政に関する情報の積極的公表を定めたこの条例の規定に基づき、市長が財政状況を説明する動画をネット上で公開している。行政面積の小ささからインフラ整備は基本的に完了しており、今後これに大規模な出費は見込まない。一方で、学校建設や区画整理のための例外規定を設けている。

### 住民の幸せのための職員教育機関

東京23特別区は、職員採用を合同で行う。受験者は就職を希望する区を、第一希

望から第3希望まであらかじめ申し出ておき、合格すると志望した各区から成績順で面接に呼ばれる。より多くの受験者に第1希望と書いてもらわないと、優秀な人材を他に採用される結果となる。荒川区は典型的な東京の下町で、23区の中では比較的地味な存在であるため、何もしなければ、第1希望とはされづらい。荒川区を志望する受験者をふやし、より有能な人材を確保すべく、職場環境の整備に腐心する。現区長が「志と能力の好循環」を掲げ、みずから退職金を原資として設立した組織内大学「荒川区職員ビジネスカレッジ」も、その取り組みの一つ。受講を志願した入行1年目から係長級までの職員が、終業後、各界の有識者から、政治、経済、国際情勢等を学んでいる。

### 自治体シンクタンクで競争に勝つ

埼玉県戸田市は、人口約14万。都心及び県都への好アクセスから、ベッドタウンとして、若年人口が増加中のまち。戸田市では、地方分権に伴う都市間競争の激化を見据え、市全体の政策形成能力の向上を図るため、総合政策部から政策研究機能を分離して、市長直轄のシンクタンク「戸田市政策研究所」を設立。研究事業は施策化を前提とし原則1年で結論を導き出す「政策企画」と、施策化を前提とせず中長期的に研究を進める「政策研究」の二本立て。「こうした機関は、自治体に必ずなければならぬものではないが、部署の垣根を超えて自由闊達に議論する場があるのとないのとでは、絶対に結果が違ってくる」という所長の言葉には、説得力があった。



(小野立)

## 文教民生委員会

視察日 10月5日～7日

視察市 東京都国立市

群馬県高崎市

視察項目

- ・国立市 教育委員会基本方針の制定  
地域福祉計画の策定
- ・高崎市 学力向上、豊かな人間性の育成、心身の健康と体力向上に係る取り組み  
高齢者あんしん見守りシステム

### 教育委員会基本方針の制定

文教都市国立にふさわしい学校教育の充実を図るために策定。国立市は数値的に良好な学力であるが、学力に課題のある層に対して、「学習支援教室」を小学校5～6年生を対象に市内全校で無料実施。また、東京女子大学の協力のもと東京オリンピック教育も推進している。

### 地域福祉計画の策定

「だれもがあたりまえに暮らせるまちをつくる」ことを目的に、「ソーシャルインクルージョンに基づく地域づくり」と「少子高齢社会に対応したコミュニティづくり」を基本理念とし策定。地域包括支援センターの強化などを重点におく。

### いじめのない学校づくりを目指して

いじめは卑劣な行為であると位置づけ、高崎市飯野教育長の強力なリーダーシップのもと「いじめ防止基本方針」を推進。学校長のリーダーシップを育成し、「いじめ根絶宣言」などを公立校生徒や保護者に公布。児童も主体的に取り組み、いじめ防止プログラムを授業や教員研修の中でも徹底する。全市的な取り組みを目指

し、いじめ根絶に向けて家庭や社会だけではなく、地域団体や自治会などと地域一体で連携し、いじめの情報があればすぐ対応できるようにしている。教育長は抜き打ち学校訪問を行うなど、緊張感をもった取り組み体制を目指している。

### 高齢者あんしん見守りシステム

ひとり暮らし高齢者の見守りを強化し、孤独死を防止するために「あんしん見守りシステム」の設置を進める。65才以上のひとり暮らしや高齢なふたり暮らしを対象に、現在システム加入台数は2680台設置し、加入者負担は無料となっている。緊急通報装置や安否確認センサーにより、利用者の安否を24時間365日体制で見守り、また自宅訪問による安否確認も行い、年間予算は約1億9千万。設置後の効果として死亡を言む42件の把握につながっている。

(落合康友)





## 産業建設委員会

視察日 10月24日～26日  
 視察市 滋賀県草津市  
 京都府南丹市・京都市  
 視察項目

- ・草津市 景観向上の取り組み
- ・南丹市 中心市街地活性化の取り組み  
南丹ブランドの取り組み  
バイオマスの取り組み
- ・京都市 京エコロジーセンター

### 景観向上の取り組み

草津市では、心地よさが感じられるまちを目指し、良好な景観の形成を進めるために、景観法に基づく「草津市景観計画」を策定。琵琶湖岸の風景の保全、田園風景の保全、草津宿等の歴史、文化の継承、質の高い都市をつくり出すという考え方で、市の区域内に5つのゾーンと3つの軸を位置づけ、各地域の特性に応じた景観形成の方向を進めている。平成27年には、大津市と景観推進協議会を設立し、また「草津景観グランプリ」などを開催し、地域景観の向上に取り組みしている。

### 中心市街地活性化の取り組み

将来の人口推計では、草津市は、平成32年をピークに人口減少が始まり、高齢化率も上昇するとの予想。真に選ばれる魅力都市への転換を目指して、中心市街地活性化計画を策定。そして、国からの認定を受け、活性化協議会を設立、計画のエリアを3つの区域に分け、活性化に向けての戦略を立て、歩いて楽しい回遊性の高いまち、个性的で魅力のある店舗が集積するまち、幅広い世代が交流するまちを目標にさまざまな取り組みで成果を上げていく。

## 南丹ブランドの取り組み

南丹市は、京阪神の大都市に近接し京の食文化を支える高品質な農林水産物が生産されている地域。その「魅力価値」を全国に提供、発信できる「地域ブランドづくり」に取り組みしている。南丹ブランド推進協議会を設立し、あわせて南丹ブランド推進事業助成金交付事業も実施、地域ブランド拡大のためさまざまな施策が取り組まれている。

### バイオマスの取り組み

南丹市は地域のバイオマス（生物資源）を活用して産業創出などを目指す国の「バイオマス産業都市」に選ばれている。市は企業、団体と連携しながら間伐材、家畜排せつ物、食品残渣、廃食用油などの資源を生かした4つのプロジェクトを展開。循環型社会の構築と産業振興につなげ、観光振興にもつなげようとしている。



### 京エコロジーセンターの施設見学

地球温暖化防止京都会議を記念して2002年に設立。市民に温暖化防止やごみ減量などの環境学習の場とプログラムを提供するとともに環境学習を通して、地域で環境保全活動を行う人材の育成に力を入れている。施設は、見て、触れて考える展示となっている。

(小林秀彦)

## 議会運営委員会

視察日 11月14日～15日  
 視察市 東京都小平市  
 視察項目  
 本会議の運営等  
 議会報告会  
 議会基本条例

### 本会議の運営等

議長と監査委員を除いた議員26人がほぼ毎回一般質問を行っており、特別委員会も会期中に3日間あることから、定例会の会期は比較的長い。  
 一般質問の通告については、開会日の14日前から受付し8日前までに通告書を提出する。なお、小平市議会では、本会議及び委員会の会議録をインターネットでも公開している。（能代市議会は前者はネットでも公開、後者は委員会審議の概要を記した委員会記録を請求により開示している）

### 議会報告会

平成26年3月に施行された議会基本条例により、議員と市民が自由に情報及び意見を交換するため議会報告会を年2回開催している。  
 企画・運営は広報広聴特別委員会が行っており、2回のうち1回は各常任委員会単位で行っている。

市民からの要望に対しては、実施機関でないため、あくまでも議会の立場で回答し、議員個人の考えは言わないことを議員間で確認している。

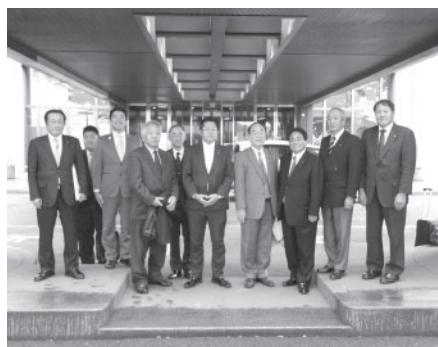
小平市では、議会報告会を政策立案・政策提言をしていく上での一つのツールとして位置づけており、結果等について報告することとしている。

## 議会基本条例―その特色

地域のことは地域の住民が決める地方自治の時代的要請を踏まえ、市民の多様な意見を的確に把握し、市政に反映させるため、市民への情報提供及び市民との情報共有により市政への市民参加を進め、行政を監視し、市民本位の政策立案と政策提言を積極的にを行うことを掲げて、平成26年にこの条例を制定した。

この条例は、市民と議会の意見交換会（議会報告会）の実施、市民への情報提供を強化し広く市民の意見を聞くための広報・広聴委員会の設置、議員間の自由討議の実施、議会が政策提案・政策提言を行うための政策討論会の実施、提案・提言のため学識経験者等の専門的知見や参事人制度の積極的活用、議会改革を不断に推進するため、議会運営委員会におけるこの条例の恒常的検証などを定めている。

基本条例制定により、議会と行政当局との適切な緊張関係が実質的に進展したとのことである。未制定の能代市議会として、今後の議会運営のあり方を考える際、参考とすべき多くの論点を与えられた。



(小野 立)

# 各委員会での主な審議結果

## 総務企画委員会

能代市職員給与条例の一部改正は、職員の給料月額、手当の支給割合等を改定し、扶養手当及び介護休業制度の見直しを行う。新設される「介護時間」制度は、1日2時間以下で承認。最長3年以内とし、勤務しなかつた時間は無給とする。

**質** 給与改定の考え方は。

**答** 県の人事委員会勧告に準じた改定を行うおとするもので、30歳前後までの若年の職員に重点をおいて引き上げたい。

**質** 介護時間2時間について。職員の居住地により勤務地から片道30分以上かかる場合等において実質的に介護に充てられる時間は限定的となるが。

**答** 始業時間直後や終業時間前など、取得する時間帯を工夫することによって、有効な活用が可能と考える。

### ◎12月補正予算

歳入歳出にそれぞれ1億5555万6千円を追加する。

**質** 社会資本整備総合交付金の減額理由と減額に伴う事業への影響は。

**答** 国の予算の関係で減額となった。一部の事業については、一般財源や過疎債の活用等で影響を少なくしていきたい。

**質** 過疎債等に振りかえれば、事業の進展が図られる一方で、結果として

て将来負担がふえる。事業の再審査は行っているか。

**答** 個別に再審査は行っていない。補正予算ごとに実質公債費比率を試算し、将来の比率が適正の範囲内か于エックすることで、実施を判断している。

**質** 指定管理料の債務負担行為限度額の積算方法は。

**答** 指定管理者募集の前年度の予算を参考に、収支計画書の参考額のほか、人件費の賞与分や臨時職員の賃金増額分も加えて積算している。

**質** 指定管理は5年間だが、その間の昇給は加味されているか。

**答** 人件費については施設長、業務責任者、庶務担当の3段階を設定し算出しているが、給与は指定管理料の総額の中で、指定管理者の裁量により決められる。

**歳出について。**

議会費529万2千円は職員人件費の追加が、その主なもの。総務費のうち総務管理費5316万2千円の減額、徴税費は1433万8千円の追加、選挙費は21万4千円の減額、統計調査費は49万3千円の追加、監査委員費は104万3千円の追加で、その主な内容は、庁舎管理費の追加や過年度国庫負担金等返還金の計上及び一般管理費の減額のほか、人事異動等に伴う職員人件費の整理である。

(小野 立)

## 庁舎整備特別委員会

**質** 新庁舎のキッズスペースにおいて、仕切りやおもちゃ等の落下防止対策は直ちに検討すべきでは。

**答** 子育て支援課向かいのキッズスペースについては、職員の間も喫緊に改善しなければならぬ状態ではなく、利用状況を見ながら検討したいと考えている。

**質** さくら庭でイベントを開催する際に流し台も利用できるようだが、どのようなものか。

**答** 移動可能な流し台を2基想定しており、下水管に排水する予定としている。

**質** 各課執務室のスペースが狭いと感じたが、管理職の机も規格を統一し動きやすい動線については。

**答** 什器類の整備については、使用可能なものについては既存の什器をできる限り使用し経費節減を図る考えを進めている。机については、執務スペースの配置を検討したところ、歩行スペース確保のため一般職員の机は新規購入としたが、課長級以上の机は離れた場所に配置されることから、既存の机で対応することとしている。

**質** 相談所の出入口は緊急時の避難対策として2力所あった方がよかったが、今後どのような対応をするのか。

**答** 的確な避難誘導などソフトの部分で対応したい。

**質** 庁舎整備に関する各種意見の取りまとめのうち、改善の方向で検討するとした事項等について予算の部分でどのような対応を考えているのか。

**答** 対応する内容により、時期、金額等が異なるため、急を要するものについては専決処分もあり得ると考えるが、手法や事業費の精査をしながら予算の確保について検討したい。

**質** 旧議事堂の使用のあり方について。

**答** 旧議事堂である大会議室は、庁舎の会議室として設置したものであるが、公務で使用しない場合には、市民の皆様にも入場者を限定しないことや物品の販売等の営利行為をしないことなどを条件に、無料で使用していただきたいと考えている。

**質** さくら庭での営利行為について。

**答** 単に営利を目的とした販売行為については利用を制限したいと考えているが、例えば街のにぎわい創出等を目的としたイベント内で模擬店等を出店して販売する行為については一定の条件のもとで許可したいと考えている。

(佐藤智一)



## 文教民生委員会

**質** 能代市国民健康保険条例の一部改正により、外国人等の国際運輸業に係る所得に対し課税の特例について定められる。改正により対象者が行う手続きについての変更は。

**答** 今後は対象者本人からの住民税申告が必要となる。また、国からの課税資料が市へ提供されるものと考えられる。

**質** 能代市老人憩の家「白濤亭」の指定管理者の指定について、指定管理が始まった平成20年度からの利用状況は。

**答** 指定しようとする団体は東北ビル管株式会社。指定の期間は平成29年4月1日から34年3月31日まで。20年度の利用者は1万5042人であったが、27年度は1万7846人に増加している。

**質** 障害福祉サービス等給付費が増加した要因は。

**答** 今年の2月から5月にかけて新規の施設整備が行われたことが増加した要因である。現状の施設数については、能代市障がい福祉計画で定めている目標値には届いておらず、現状ではまだ必要とする人がいるのではないかと考えられる。

**質** 保育所等施設整備費補助金について。

**答** つばめの森保育園の利用定員を現在の30人から40人に拡大し、受け

入れ児童の対象年齢を現在の2歳児から5歳児までとするため、保育園、トイレ等の改修を行うものである。

**質** 小中学校耐震改修工事の内容と時期について。

**答** 向能代小中学校はつり下げバスケットゴールと照明器具の取りかえ、崇徳小中学校は照明器具の取りかえ、能代東中学校はつり下げバスケットゴールのウインチの改修と照明器具の取りかえとなっている。工事期間については卒業式、入学式の時期を避け、4月以降の授業に影響が小さい時期を予定している。

**質** 新入学用品費の支給対象者数と周知の方法について。

**答** 対象人数は小学校で65人、中学校で96人を予定している。今後、小学校の新入生については個別の通知を、中学校の新入生については学校を通じた通知を予定している。

### 【事務の調査】

学校給食費の改定について、近年生産資材の引き上げによる食料費の影響が大きく、食料選定に大変苦慮している状況にあることから、11月28日に開催された共同調理場運営委員会で、1食あたり小学校18円、中学校20円の値上げ改定について了承された。今後、教育委員会で改定について審議し、29年4月から実施したいと考えている。

(落合康友)

## 産業建設委員会

**質** 能代市観光交流施設旧料亭金勇の指定管理者が行う主催事業と自主事業について。

**答** 主催事業は、嫁見まつりの写真展や能代七夕「天空の不夜城」のイベント企画展など、年10件以上開催。自主事業は、喫茶等のほか、今年は番楽大競演会を行った。主催事業の費用は指定管理料に含まれるが、自主事業については、指定管理者側で負担している。

**質** 機構集積協力金の状況について。

**答** 協力金には3つの協力金があり、1つ目の地域集積協力金は、農地中間管理機構にまとまった農地を貸し付けた地域を支援するもので、圃場整備が行われている轟地区及び下田平地区が対象となっている。2つ目の経営転換協力金は、機構に農地を貸し付けし、農業をリタイアする方などを支援するもので、対象面積は約67ヘクタール。3つ目の耕作者集積協力金は、約43ヘクタールが集積され、今後も機構に農地を貸し付けする方がふえる傾向にあると考えている。

### 【事務の調査】

能代商工会議所から要望のあった能代七夕「天空の不夜城」の収納庫整備に対する今後の対応について、今後検討していくが、昨年8月に観光拠点施設整備基本計画検討委員会から提出された最終報告の意見も踏

まえ、一から考えていきたい。結論の期限については定めず、じっくり検討していきたい。

赤沼公園の改修について、グラウンド整備の要望書を提出した団体と地元である浅内自治会連合会に多目的広場の改修内容を説明、トイレの改修についても実施していきたい。

経営戦略の策定について、昨年度、内閣府より「経済財政運営と改革の基本方針2015」が示され、この中で「公営企業については、経営戦略の策定を通じ、経営基盤強化と財政マネジメントの向上を図る」とこととされている。市でも、水道事業をはじめとする公営企業において、住民のサービスを将来にわたって安定的に提供できるように、年度内に策定したい。

(小林秀彦)



産業建設委員会の様子

事務の調査…各常任委員会が受け持っている市の事務を調査すること。

# 請願・陳情の議決結果

## 不採択

- ◆長時間労働を是正するため「労働時間の規制強化」を求める意見書提出について
- ◆安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書提出について
- ◆「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」の意見書提出について
- ◆地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める意見書提出について
- ◆「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める国への意見書提出について
- ◆介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める国への意見書提出について
- ◆若い人も高齢者も安心できる年金制度改善と年金積立金の株式運用の見直しを求める国への意見書提出について

## インターネットを利用した本会議の生中継と録画配信を始めます

3月定例会から、インターネット動画サイト「ユーチューブ」を利用し、本会議の映像と音声の配信を行います。市ホームページから生中継と録画映像をごらんになれます。

能代市議会会議録の検索と閲覧はこちら  
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/noshiro/noshiro.html>

## 議長ernaの主な動き 10月～12月

- ・秋田県北部市議会連絡協議会中央要望
- ・秋田県市議会議長会臨時会
- ・能代山本広域市町村圏組合議会議長臨時会

## 議会の主な動き

10月3日	総務企画委員会行政視察 (5日まで)
5日	文教民生委員会行政視察 (7日まで)
24日	産業建設委員会行政視察 (26日まで)
27日	総務企画委員会管内視察
11月7日	決算特別委員会
9日	産業建設委員会協議会 産業建設委員会管内視察
14日	議会運営委員会行政視察 (15日まで)
21日	文教民生委員会管内視察
29日	会派代表者会議
12月6日	議会運営委員会 12月定例会開会 会派代表者会議
13日	議会運営委員会
15日	各常任委員会
19日	庁舎整備特別委員会
21日	議会運営委員会
12月定例会閉会	

## 議長の交際費を公開します《10月～12月分》

- ・第167回秋田県市長会定例会懇談会 7,000円
- ・第22回きみまちの里フェスティバルマラソン 5,000円  
歓迎レセプション
- ・能代市バスケットボール協会 5,000円  
創立40周年記念式典祝賀会
- ・内海知秀氏講演会レセプション 5,000円
- ・能代商工会議所 臨時議員総会懇親会 5,000円
- ・秋田県立能代松陽高等学校竣工祝賀会 5,000円
- ・向能代百煉会40周年記念祝賀会 5,000円
- ・平成28年度「関東能代会」の集い、総会後の懇親会 5,000円
- ・シンポジウム「これからの能代港Ⅱ」 4,000円  
終了後のレセプション

※詳しくは新庁舎の行政情報コーナーで閲覧できます。  
 ※議長交際費は「能代市長の交際費に関する規定」に準じて支出しております。

## 【議会を傍聴しませんか】

3月定例会は、新庁舎3階の議場で行います。予定は左の表のとおりです。備え付けの「傍聴者名簿」に指名・住所を記入し、傍聴席へお入りください。

## 3月定例会の予定

- (招集会場：能代市新庁舎議場)
- 2月28日……開会・提案説明
  - 3月6～7日……一般質問
  - 8日……一般質問・議案の質疑
  - 9～10日……議案の質疑
  - 13～15日……常任委員会
  - 16日……庁舎整備特別委員会
  - 23日……議決・閉会

会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

寒中お見舞い申し上げます。市議会議員になり約3年間通いました二ツ井町庁舎の議場を離れ、今後は新庁舎3階の議場で議会が行われます。2月下旬から始まる3月定例会には多くの市民の皆様のお越しをお待ちしております。

私が通った旧湊城第二小学校の満開の桜で新庁舎を彩る暖かな春の訪れが待ち遠しいきょうこのごろですが、まだまだ寒さも厳しいようです。お風邪など召されませぬようにご自愛ください。本年も市民の皆様にとりましてよき年でありませうよう、心からお祈りいたしております。

市議会だよりを読んでいただき、ありがとうございました。(渡邊)

【御意見・御感想をお寄せください】のしる市議会だより「わたしのまち」をごらんになった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号

能代市議会事務局宛

## 議会だより編集委員会

委員長	落合 友一
副委員長	佐藤 智康
委員	落合 正智
委員	渡邊 良人
委員	落合 彦彦
委員	小野 隆
委員	菅原 文